

2016年4月1日

タマホーム株式会社

東京都港区高輪 3-22-9

株式会社日本の森と家 設立のお知らせ

～中高価格帯商品で顧客層の拡大を目指す～

タマホーム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長兼 CEO：玉木康裕、以下タマホーム）はタマステップ 2018 の基本方針「“面”の展開から“層”の拡大による成長へ」に掲げております新規事業への取り組みとして、株式会社日本の森と家を設立致しました。

タマホームは、「より良い物をより安く提供することにより社会に奉仕する」という経営理念のもと、低価格良質住宅を提供してまいりました。中期経営計画「タマステップ 2018」では、商品やサービスの層を拡大することで、新たな顧客を掴んでいくことを掲げ、既存ラインよりも低価格な規格商品を販売するベーシックライン事業と、高い質感・デザイン性・環境性能、国産の地域材利用など、木や森、その地域との共生を重視した新たなブランド戦略を行うハイライン事業の準備を進めてまいりました。今般、ハイライン事業を推進する子会社を設立致しましたのでお知らせします。

なお、商品の販売価格帯は 3,000 万円～4,000 万円を予定しています。

初期の事業展開については、まず、首都圏、東海、東北エリアに直営店を出店し、環境の良い都市圏周辺部にフォーカスします。その後はフランチャイズ展開を行っていきます。2017 年 5 月期に、直営店で 20 棟の受注を見込み、翌期よりフランチャイズ展開、2021 年 5 月期に 500 棟の販売を目指します。フランチャイズチェーン契約の詳細は後日発表します。

今秋より販売予定の商品は、日本の伝統工法の一つである板倉工法を採用し、現在 2 つの商品を開発中です。今、日本の林業は危機的な状況にあります。通常の在来軸組工法より 3～4 倍も多い木材を使い、かつ構造材から仕上げ材まで全ての木材に国産材を使用することで、建てば建つほど、日本の森が活かされ山が維持される、循環型の住宅を提供していきます。

木材は徳島県的那賀川流域の杉を中心に使用、順次、日本各地の林業事業者と提携し、地域の材を使った住まいを提供していく予定です。また、木材に限らず、瓦、畳、タイルなど、日本の職人たちが作った素材を現代の住まい方にあうよう再定義し、商品に取り込んでいきます。



板倉工法の内観例



開発中の商品 A



開発中の商品 B

【株式会社日本の森と家 概要】

商号	株式会社日本の森と家
所在地	東京都港区高輪3丁目22番9号
代表者	代表取締役社長 玉木 克弥
事業内容	森と都市の循環を促す住宅商品の開発と販売
資本金	2億円（資本金100百万円、資本準備金100百万円）
設立年月日	2016年4月1日
株主構成	タマホーム株式会社 100%

●本リリースに関するお問い合わせ先●

タマホーム株式会社 広報・IR課

TEL : 03-6408-1200 (代表)

株式会社日本の森と家

Mail: info@moritoie.jpWeb : <http://moritoie.jp>